キャンプファイヤー

概　要		キャンプファイヤーを通して、仲間と火を囲みながら歌やゲームなどを楽しませ、交流を深めさせる。また、炎を見つめる静かな時間を設けることで、活動を振り返らせ、仲間との絆や協力することの大切さを感じさせる。
ねらいとして 考えられること		① 歌やゲームなどのレクリエーションを通して、仲間との親睦を深めることができる。 ② 役割を分担し、協力して準備や活動に取り組むことで、仲間との信頼関係を深めることができる。 ③ 自然の中で火を囲む活動を通して、自然に親しみ、その大切さについて考えることができる。
対　象		小学校中学年から
人　数		別紙参照
場　所		キャンプ場ファイヤーサークル、プレイホール南側、スポーツグラウンド
時　間		２時間～２時間３０分程度　（レクリエーション含む）
指導員		自主活動
活動時期		６月～１０月
経　費		キャンプファイヤー用薪（薪２束分）９００円 ※薪追加の場合は別途料金が必要
事前に準備確認するもの		○ トーチなど（必要に応じて団体で準備する） ○ BGM・音響機器など（団体で準備する）
引率者の役割	活動前	① 所員と活動の所要時間や指導内容について確認する。 ② 参加者にトイレを済ませるよう指示する。 ③ 活動開始５分前までに所定の場所に整列させ、人員点呼を行う。 ④ 活動内容や注意事項について説明し、周知する。
	活動中	私語やいたずらなど、活動の進行を妨げる言動が見られた時、適宜注意する。
	活動後	① 所定の場所に整列させ、人員点呼を行う。 ② 活動を振り返らせる。 ③ 貸出用具がある場合は、数量や破損の有無を確認し、返却する。 ④ 残り火がないか確認し、確実に消火する。 ⑤ 消化後は所員に活動終了を伝達する
安全上の留意点		① 炎に近づかせず、火遊びをさせないよう指導するとともに、火の粉によるやけどや衣服への引火に十分注意する。 ② 引率者の指示に従って行動するよう徹底する。
その他		